

平成28年度 行政評価表

所属部	教育推進部	所属課	図書館	正職員数	16人	その他職員数	20人	電話番号 (内線)	055-983-0880 (内線6389)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	6 学びと文化を育むまちづくり
	施策名	38 知識と情報の拠点としての図書館の充実<図書館>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	87,680				
決算額 (千円)	86,169				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	Ⅲ-6-38-(1) 図書館機能の充実と利便性の向上
	Ⅲ-6-38-(2) 図書館資料の電子情報化の推進
	Ⅲ-6-38-(3) 読書普及・図書館活用の促進

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
図書館における個人平均貸 出し点数	図書館における市民1人あ たりの年間資料貸出し点数 (個人)	目標	7.24点	7.45点	7.66点	7.88点	8.09点
		実績	6.90点				
		進捗状況	遅れ				
レファレンスサービス件数	図書館利用者へのレファレ ンスサービスによる回答の 件数(年間)	目標	27,621件	27,841件	28,060件	28,280件	28,500件
		実績	25,742件				
		進捗状況	遅れ				
図書館利用者満足度	図書館利用者アンケート調査 の各項目で「満足」及び「やや 満足」と答えた人の割合	目標	72%	73%	74%	75%	77%
		実績	74.7%				
		進捗状況	順調				
図書館ボランティアによる協 力【15 図書館ボランティア による協力】	ボランティアによる図書館事業の 無償支援、図書館1,087時間、点訳 178時間、音訳1,806時間、ブック スタート300時間、セカンドブック192時間	目標	3,563時間	3,563時間	3,563時間	3,563時間	3,563時間
		実績	4,503時間				
		進捗状況	順調				

施策の方向	Ⅲ-6-38-(1)図書館機能の充実と利便性の向上
-------	---------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の利用状況を確認しながら、選書や展示、資料紹介等利用しやすいよう工夫する。 ・移動図書館事業では、西地区の巡回場所を平成28年4月からきよすみエコ公園に移し、巡回時間も変更するなど、利用しやすいようにした。また、平成28年10月に向山小学校の巡回を新たに開始する予定。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化や歴史、行政に関する資料に重点をおきながら、多様な資料の収集・整理を行い、市民が利用しやすいよう提供・保存に取り組むよう努める。 ・移動図書館事業では、要望があり前年度に試行巡回を行った向山小学校の巡回を新たに開始する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<p>図書館資料収集事業は目標に達することができたが、貸出点数、貸出人数、年間レファレンス件数が目標に達成することができなかった。また、移動図書館の貸出点数、人数は、雨天中止が27回(うち利用が多い小学校が8回)中止となったことが要因で目標に達成することができなかった。</p>
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<p>平成29年度は、備品購入費の図書館資料購入費が90万円減額となったため、資料購入に当たっては、利用者の利用状況を確認しながら、選書を行っていく。移動図書館事業における天候状況による影響については、致し方ないない。しかし、平成29年の10月から徳倉幼稚園を新規巡回ステーションとして開設することもあり、巡回先の学校や幼稚園とも連携を取りながら、事業に取り組んでいきたい。</p>
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 図書館資料収集 事業	1	図書館(全館)の資料 選定、収集、データ入 力、整理管理	図書館資料購入点数	目標	13,000点	13,000点	13,000点	13,000点	13,000点	維持	
				実績	14,998点						
				達成状況	達成						
	2	地域資料の収集	地域資料収集点数	目標	1,000点	1,000点	1,000点	1,000点	1,000点	維持	
実績				1,665点							
達成状況				達成							
3	図書館(全館)資料の 充実	蔵書数	目標	475,507点	484,130点	492,754点	501,377点	510,000点	維持		
			実績	479,352点							
			達成状況	達成							
4	雑誌スポンサー制度 の充実	スポンサー雑誌タイト ル数	目標	14タイトル	14タイトル	14タイトル	14タイトル	14タイトル	維持		
			実績	14タイトル							
			達成状況	達成							
2 図書館レファレン ス貸出し事業・相互 貸借事業	1	図書館(全館)資料の 貸出(団体も含む)	年間貸出点数	目標	812,020点	834,031点	856,287点	878,747点	897,709点	維持	
				実績	777,067点						
				達成状況	未達成						
	2	図書館(全館)資料の 貸出(団体も含む)	年間貸出人数	目標	262,196点	269,303点	276,489点	283,741点	289,864点	維持	
実績				253,564点							
達成状況				未達成							
3	資料の予約・リクエスト サービス(全館)(相互 貸借事業を含む)	年間リクエスト件数	目標	36,500件	36,500件	36,500件	36,500件	36,500件	維持		
			実績	37,603点							
			達成状況	達成							
4	地域資料レファレンス	地域資料レファレンス 回答事例入力延べ件 数	目標	180件	200件	220件	240件	260件	維持		
			実績	189件							
			達成状況	達成							
3 移動図書館事業	1	移動図書館での学校、 図書館から遠い地域 での貸出	巡回回数	目標	320回	320回	320回	320回	320回	維持	
				実績	320回						
				達成状況	達成						
2	移動図書館での学校、 図書館から遠い地域 での貸出	年間延べ貸出人数	目標	8,600人	8,600人	8,600人	8,600人	8,600人	維持		
			実績	8,434人							
			達成状況	未達成							
3	移動図書館での学校、 図書館から遠い地域 での貸出	年間延べ貸出冊数	目標	34,000冊	34,000冊	34,000冊	34,000冊	34,000冊	維持		
			実績	32,283冊							
			達成状況	未達成							

施策の方向	Ⅲ-6-38-(2)図書館資料の電子情報化の推進
-------	--------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	寄贈された地域資料の整理作業およびICタグ貼付作業が増加し、作業時間の確保が難しくなっているが、計画的に進める。ホームページで地域資料の記事索引を検索できるようにする入力業務は、検索語の典拠作成と併せて行う専門的業務であり、典拠の整備を行いながら入力できる人員の育成に努める必要がある。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	今後専門的な人材育成をしていくために、記事索引の入力業務を行いながら、典拠管理についても別途入力方法の基本をまとめていく。限られた人員で確実に進められるよう、他の業務の合理化も視野に入れつつ計画的に行っていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	地域の公共図書館の使命である地域資料の保存と提供について、継続して行うよう努めているが、寄贈資料やICタグ貼付の作業量が引き続き多いため、滞らないよう計画的に進めていく。ホームページで地域資料の記事索引を検索できるようにする入力業務は、検索語の典拠作成と併せて行う専門的業務であり、典拠の整備を行いながら入力できる人員の育成に努める必要がある。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	他の業務の行程見直しやマニュアル化を行うことにより、限られた人員で確実に進めていく。今後専門的な人材育成をしていくために、記事索引の入力業務を行いながら、典拠管理についても別途入力方法の基本をまとめていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 図書館電子情報 推進事業	1 オンラインデータベ ースなどの電子資料の 利用促進	データベース契約件 数	目標	5件	4件	4件	4件	4件	維持	法律データベース「法庫」が サービス停止となり、代替と なるものが無いため、目標値 を変更した。
			実績	5件						
			達成状況	達成						
	2 劣化した地域資料の 保存、利用のためのデ ジタル化	電子化資料数(デジタ ル化資料の件数は、 新聞、広報みしまは1 紙で1件とカウント)	目標	39件	39件	39件	39件	39件	維持	資料の劣化は次々と発生す るため、今後も継続していく。
			実績	39件						
			達成状況	達成						
	3 ホームページでの情報 提供	ホームページで検索 できる地域資料(三島 ニュース等)の記事号 数	目標	1605号	1630号	1655号	1680号	1705号	維持	広報みしまの該当記事が減 少傾向のため、今後は他の 地域資料も索引入力を進め ていく。
			実績	1599号						
			達成状況	未達成						

施策の方向	Ⅲ-6-38-(3)読書普及・図書館活用の促進
-------	-------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の読書活動の支援や学習の機会を提供するために、社会的環境の変化に対応しつつ、受講者へのアンケート結果を参考にしながら内容を工夫し、講座、講演会を実施していく。 ・ブックスタート、セカンドブック事業においては、3か月児健康教室、2歳児健康相談会へ参加できなかった対象者へのフォローが重要になる。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・【15 図書館ボランティアによる協力】 市民の活動の場を提供するとともに、図書館についての理解を深め、図書館活動を支援してもらう。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的環境の変化に対応しつつ、受講者へのアンケート結果を参考にしながら内容を工夫し、講座、講演会を実施していく。 ・図書館についての理解を深め、図書館活動を支援してもらうために、専門的知識が必要となるものについては、養成講座を開催して育成し、活動に繋げていく。 ・ブックスタート、セカンドブック事業においては、当日の教室や相談会へ参加できなかった対象者へのフォローのため健康づくり課に協力を仰ぎ働きかけていく。また、セカンドブック事業については、1冊プレゼントする絵本の候補に地元の作家(宮西達也氏、江頭路子氏)の絵本をそれぞれ選定し、既に選定済のスギヤマカナヨ氏の絵本とともに親子に紹介することで、郷土に対する愛着を深め、更なる事業の推進に努める。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	<ul style="list-style-type: none"> ・【15図書館ボランティアによる協力】 音訳や点訳のボランティアについては、専門的知識が必要となるため、養成講座を開催する。また、ブックスタート・セカンドブックのボランティアについても養成講座を開催して育成し、活動に繋げていく。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<p>読書普及活動事業については、「ブックフェス」「篠田三郎朗読会」「『ママともう一度呼んで』上映会」「子育て支援フェア参加」等他課との連携等により、平成28年単年度で急きょ計画実施された事業もあり、実績が順調であった。子どもの読書活動については「第2次三島市子ども読書活動推進計画【改訂版】」を各課協力のもと3月末に策定することができた。</p>
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	<p>【15図書館ボランティアによる協力】 音訳や点訳のボランティアについては、専門的知識が必要となるため、養成講座を年間を通して実施した。ブックスタート・セカンドブックのボランティアについても養成講座をそれぞれ4回開催した。講座によりボランティアの方々の意欲を高めることが出来、積極的にボランティア活動に参加してくれることで、成果指標の上昇に結び付いた。</p>

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<p>市民の読書活動の支援や学習の機会を提供し、社会的環境の変化に対応すると共に内容を工夫検討し、講座、講演会を実施していく。ブックスタート、セカンドブック事業については、健康づくり課に協力を仰ぎ働きかけていく。今後「第2次三島市子ども読書活動推進計画【改訂版】」に基づき積極的に活動を実施していく。</p>
【行革取組項目】 次年度の対応方針	<p>【15図書館ボランティアによる協力】 図書館業務ボランティアについては、平成29年度ボランティアの応募が多く、活動内容を調整し47名で活動してもらうこととする。平成30年度については、人数調整を必要とする。</p>

平成28年度 スケジュール表

所属部	教育推進部	所属課	図書館	正職員数	16人	その他職員数	20人	電話番号 (内線)	055-983-0880 (内線6389)
-----	-------	-----	-----	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	38 知識と情報の拠点としての図書館の充実<図書館>
	基本方針	6 学びと文化を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
													正職員	その他職員	
図書館資料収集事業	図書館資料購入 地域資料収集	閉架書庫増 設設置											→	7471H	8324H
図書館レファレンス貸出し事業・相互貸借事業	貸出し、相互貸借事業 音訳ボランティア養成講座(年10回) 点訳ボランティア勉強会(年9回)	図書館だより発行(年4回)	メールマガジン配信(年3回)	利用者アンケート	図書館だより発行		メールマガジン配信	図書館だより発行				図書館だより発行 メールマガジン配信	→	5603H	15144H
移動図書館事業	月1回29ステーション巡回						→	新ステーション向山小学校巡回開始、月30ステーション	子ども読書活動連携事業ジッタ号幼稚園、保育園訪問	子ども読書活動連携事業ジッタ号幼稚園、保育園訪問			→	1868H	3360H
図書館電子情報推進事業	通年インターネット、データベースの情報利用提供			国立国会図書館図書館向け電子配信サービス参加	地域資料デジタル化委託								→	1868H	1395H
読書普及活動事業 ブックスタート、セカンドブック事業	子どもの読書の日記念事業、ブックフェスおはなし会(毎週水、第3日曜日)(通年) 放課後児童クラブ訪問(通年)、	篠田三郎朗読会 図書館利用者講座(年2回)	読み聞かせボランティアのための講座	文学講座(年5回) 子どもと本の教室	文学講座 子どもと本の教室	文学講座	文学講座	図書館講座(年3回) 子どもと本の講演会		図書館講座 子どもと本の教室	図書館講座		→	5603H	1395H
	ブックスタート(毎月第1木曜日) セカンドブック(毎月第3金曜日)	学校訪問サービス(2月まで)	第2次子ども読書活動推進計画【改定版】作成作業					三島市をロケ地としたドラマ『ママともう一度呼んで!』上映会	→	パブリックコメント実施		→	第2次子ども読書活動推進計画【改定版】決定		
								情報交換会			ブックスタート・セカンドブックボランティア養成講座	→			